



生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課

No.25

発行日

2016年12月1日

連絡先

日野市ごみゼロ推進課

042-581-0444



ダンボールコンポスト
を使用しています

給食残さの減量と生ごみ堆肥 活用の取り組み

ダンボールコンポストはご家庭だけでなく公立保育園でも使用されています。今号では実際に使用している保育園2園取材してきましたのでご紹介します。

□もぐさ台保育園

ダンボールコンポストは今年の6月頃から使用を開始しました。管理されている用務員さんからは「初めてなので、とても慎重にやっています。」とのことでしたが、実際に見てみると生ごみはしっかり分解されており、丁寧に管理されているのが良く伝わりました。主に給食の野菜くずを入れているそうですが、生ごみ減量になっていることを実感できたそうです。

生ごみ堆肥ができれば、保育園の畑で使用する予定とのことですが、美味しく元気で安全な野菜が育つのではないのでしょうか。



雨の当たらない場所に置かれています。中の側面もダンボール紙で補強されバッチリでした！

□たかはた台保育園

約4年前からダンボールコンポストからできた生ごみ堆肥を使用しているそうです。ダンボールコンポストを始めたきっかけは、福島第一原発の事故による土壌汚染の影響で、堆肥として使用していた腐葉土の使用が一時禁止されたからだそうです。腐葉土の代替品を探していたところ、市の広報でダンボールコンポストから生ごみ堆肥ができることを知ったそうです。

管理は主に用務員さんがされていますが、2基を上手に使いこなされており「楽しみながらやっています！」と嬉しい一言でした。

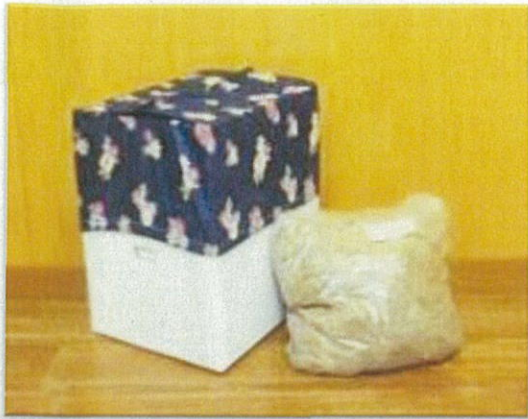
生ごみ堆肥は保育園の畑に使用され、毎年ジャガ芋やサツマ芋を育てています。年々大きさや個数が増え、先月収穫したサツマ芋は今まで一番大きく育ったそうです。生ごみ堆肥を使用するたびに、畑の土も元気になっているようで、ダンボールコンポストの効果が実感できているようです。園長先生からは「ダンボールコンポストは生ごみも減量でき、子どもたちが触れても安全な生ごみ堆肥がポイントですね！」とコメント頂き、あらためてダンボールコンポストの良さを気付かされた取材となりました。



大きく育ったサツマ芋です。生ごみ堆肥の効果抜群です！！



●○●○● ダンボールコンポストについて ●○●○●



知的障害者の就労支援のため、ダンボールの組み立て及び竹パウダーの袋詰めは「ふらっと・すずかけ」、虫除けカバーは「夢ふうせん」が製作しています。
 配達は、施設の利用者が行っているため、平日の日中のみとなります。ご理解・ご協力くださるようお願いいたします。

購入について

価格

ダンボールコンポストセット	500円
基材（竹パウダー）のみ	250円
（市の補助金適用後の価格・送料込）	

申し込み先

ごみゼロ推進課 TEL 042-581-0444

配達

ふらっと・すずかけ

展示会

会場：回転市場万願寺店

（万願寺タウンビル2階）

日時：毎月第4水曜日（祝日は除く）

11時00分～13時00分

※時間が変更になりました

購入申し込みや使用方法の相談もできますので、お買い物のついでにお立ち寄りください！



使い方講習会

入門編 ※初めての方

- ・ 12月 7日（水）イオンモール多摩平の森
- ・ 1月16日（月）万願寺交流センター

フォロー編 ※使用中の方など

- ・ 2月20日（月）万願寺交流センター

※時間はいずれも14時～15時30分
 ※予約は不要です。直接会場へお越しください。



“菌ちゃん通信”
 置いてあります！！

●公共施設

市役所本庁舎（ごみ相談窓口）、各図書館、七生支所、生活・保健センター、豊田駅連絡所、多摩平の森ふれあい館、中央公民館、中央公民館高幡台分室、環境情報センター、市民活動支援センター、交流センター、東部会館、勤労・青年会館、ひの煉瓦ホール、七生公会堂、子ども家庭支援センター、地域子ども家庭支援センター

●民間施設

多摩信用金庫（各支店）、自然甲斐（豊田駅南口）、Kupli（豊田駅北口）、れんげ（豊田駅南口）、こぷらす（豊田駅北口）